

12月議会 あらまし

※全議案の議決結果はホームページでご覧いただけます。



QRコード

令和2年第4回定例会（12月議会）は、12月1日に開会し、18日までの会期で開催しました。

一般質問は、12月9日から11日までの3日間で、前回9月議会の12人を上回る14人の議員が質問を行いました。また、14日と15日は予算決算委員会にて令和2年度補正予算を審査しました。

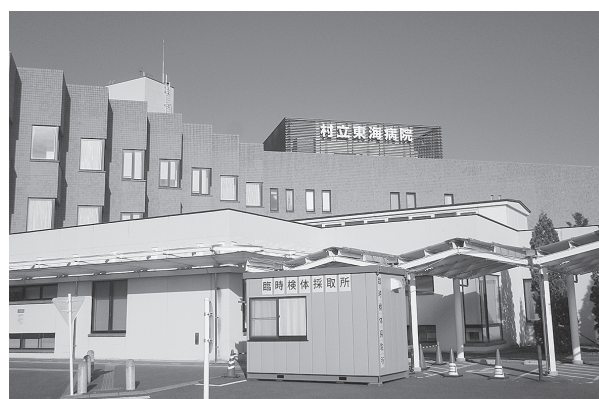
18日の議案審議では、**村立東海病院の歯科廃止に伴う条例改正や令和2年度補正予算、教育長の任命など**村長提出の議案35件全てを可決・同意しました。文教厚生委員会に付託された「**村立保育所、幼稚園等に関する再編整備基本計画の見直し**についての請願」については、賛成少数で不採択となりました。

村立東海病院の歯科は廃止へ

需要の高い通所リハビリテーションを拡充

村立東海病院は、平成18年に内科、外科、歯科など9診療科で開設しましたが、本年3月末をもって歯科が廃止となります。その理由は、村内の開業歯科医の充実に伴って東海病院の歯科は受診者数が減少、また、歯科医療設備の老朽化によるものです。

今後は、村民の需要が高い通所リハビリテーションを拡充する方向とのことで、地域包括ケアの中核に位置する病院として、住民サービスの向上に向けた取り組みを期待します。



「村立保育所、幼稚園等に関する再編整備基本計画の見直し」についての請願

不採択

村では、村立幼稚園の再編（村松幼稚園へ段階的に統合）に向けた方針を示していますが、これに対して中学校区単位に1か所以上の村立幼稚園を存続することを求める請願が議会に提出されました。

これを受け、文教厚生委員会において、請願者の思いや意見、再編整備の課題等を確認

し、併せて村執行部の議論の経過や再編整備の根拠となるケーススタディを確認するなど、慎重審査した結果、賛成少数で本請願を不採択としました。

本会議において委員長報告をし、それに対し5名の議員による活発な討論が行われ、採決の結果、賛成少数で不採択となりました。